

日本語の字体指定

<font-variant> に東アジア圏のテキスト描画を制御する <font-variant-east-asian> の設定により特定の OpenType の置換機能を持つ漢字など字体や表示フォントを指定できます。<font-variant-east-asian> へ字体を <east-asian-variant-values>、フォント表示を <east-asian-width-values> の値で指定します。値 <east-asian-variant-values> は、JIS 規格に対応した字体 jis78、jis83、jis90、jis04、他に simplified (簡体字)、traditional (繁体字)、hojo-kanji (補助漢字仕様)、nlckanji (国語審議会 (NLC) 仕様) の指定があります。値 <east-asian-width-values> は、full-width、half-width、third-width、quarter-width、proportional-width の指定があり、full-width は等幅フォント、proportional-width はプロポーショナル・フォントで表示します。ただし各指定は、フォントがその字体などの機能を持っている場合に限られます。

<font-variant-east-asian> 指定の表示には、フォントが指定する各値の機能を持っている必要があるため、本サンプルでは font-family="ヒラギノ明朝 Pro" を指定しています。環境に該当フォントが存在しない場合、FO からはサンプルの指定通りの組版が行われません。FO と共に公開されている PDF から出力結果をご覧ください。

字体の変更を行わない例です。通常の字体で表示されます。

鯨 壺 桧 藪 籠 学 国 麴 醬 搔 填 泡

次は同じフォント、同じ文字コードで、font-variant="jis78" を指定しています。

鯨 壺 檜 藪 籠 学 国 麴 醬 搔 填 泡

<east-asian-width-values> は、日本語の仮名文字などを等幅、プロポーショナルに描画できます。

font-variant の変更を行わない例です。

"プロポーショナル"に描画

font-variant="full-width" を指定しています。

" プロポーショナル " に描画

font-variant="proportional-width" を指定しています。

"プロポーショナル"に描画